

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

世界に希望を生み出そう



寛容の心で、
ロータリーを楽しもう

RI会長 ゴードンR・マッキンリー 2023~2024

富津中央RC会長 若鍋武良

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2734 第13回例会 2023. 10. 5 晴

点 鐘:若鍋武良 会長

進 行:渡辺哲夫 SAA 飯島由美 副SAA

ソング:国歌斉唱・四つのテスト

会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さん今日は。今日入会されました諸岡賛陸会員と榎本知津会員には、1日でも早くロータリークラブに慣れまして、クラブ発展の為に尽力をいただきたいと思っております。クラブとロータリークラブについて簡単に紹介をします。富津中央RCは、今年創立58年目になります。ロータリークラブは1905年(明治38年)にアメリカ・シカゴで生まれました。現在は200以上の国と地域に、3万6,000を超えるクラブがあり、約120万人の会員がいます。日本には約2,300のクラブ、約9万人の会員が登録されています。(広報誌Rotaryより)

クラブの歴史

創立:1966年(昭和41年)10月13日 大佐和

ロータリークラブとして。

親クラブ:木更津ロータリークラブ

名称変更:1976年(昭和51年)10月26日大佐和ロータリークラブから富津中央ロータリークラブへ名称変更

「四つのテスト」の解釈

先々週の「四つのテスト」の由来に続いて、その解釈について考えてみます。FOUR-WAY、TESTは共に単数形であり、四つのバラバラなテストでなく、「四つの項目で一組のテスト」と考えられています。FOUR-WAY TESTの日本語訳については、簡潔で分かり易いもの、疑問体のもの(反語を避け、また誓言的でないもの)、ロータリアン以外の方にも難解でないものという基準で訳がつけられたようです。(『ロータリーの友』(2003年10月号)。この「四つのテスト」は、100ヶ国以上の言語に翻訳されている、とされています。3と4は未来形です。

「四つのテスト」言行はこれに照らしてから

英語(Of the things we think, say or do)

1. 真実かどうか(Is it the TRUTH?)

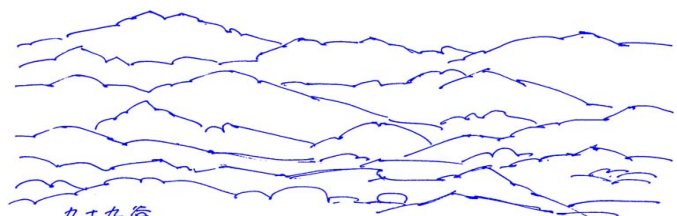
個人生活においても、社会生活においても正しい道を歩んだか

2. みんなに公平か(Is it FAIR to all concerned?)

FAIR 「えこひいきのない」「かたよらない」(精神的・心理的に中庸) concerned 「かかわりのある」「利害関係のある」

3. 好意と友情を深めるか(Will it build GOODWILL)

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



and BETTER FRIENDSHIP ?)

GOODWILL 親切な心・好ましいと思う心
FRIENDSHIP 友情、心の交わり

4. みんなのためになるかどうか Will it be NEFICIAL to all concerned ?)

「四つのテスト」は、四つの簡単な質問から成り、人に要求するものではなく自分自身の反省の具とするものとしてとらえられています。

大阪 RC で、にわか雨に降られてしまった通勤客たちに傘を貸し出すプロジェクトを開始しました。が、ある会員は、通勤客が借りた傘を返してくれるかどうか自信がありませんでした。そこで、別の会員が傘の内側に「四つのテスト」を印刷することを提案しました。数か月後、傘は数多くの人たちに利用され、すべて返却されました。

幹事報告

岡元 誠 幹事



1. 来週木曜日の例会は休会、第5グループ情報研修会があります。
場所：かずさアカデミアホール
受付：13時 点鐘：13:30
2. 10/19は夜間月見例会 18時点鐘
例会、句会、懇親会 3句用意
3. 財団室NEWS 10月号を回覧
4. 地域社会の経済発展月間リソースを回覧
5. End Polio Nowリソース回覧
6. 木更津ロータリークラブより山田光雄元会員の訃報を回覧
7. 木更津東ロータリークラブより大澤藤満会員の訃報を回覧

入会式



榎本知津 会員 諸岡賛陸 会員

紹介者 岡田良弘 会員



諸岡賛陸君の入会后承認ありがとうございました。賛陸君の幹事を読めた人はいますか。ふつうは読めないです。金谷出身で53才です。仕事は土木建築を親の後を受け継いでおります。そして市議会議員でもあります。私との関係は、従兄弟になります。私よりもちょっとイケメンで、まじめな人柄です。早く皆さんと親しくなれればと思っていますので面倒を見てください。よろしくお願ひします。

諸岡賛陸 新会員



皆さんこんにちは。諸岡賛陸です。名前は賛成・反対の賛と天皇陛下の陸で、「よしのり」と呼びます。

名前の由来は父が間違っ二つあった名前を斜めにつけて、役所に提出してしまったそうです。昔から名前を読んでもらったことはなく、学校では事前に、先生に教えていました。紹介者の岡田さんとは従兄弟です。岡田さんほど飲めませんが、懇親会には参加したいと思います。よろしくお願いします。

紹介者 高橋裕之 会員



榎本知津会員を紹介致します。榎本知津さんは、当館の表通りでエノタケ商店を営んでおりますが、キックボクシング教室も併設していらっしゃいます。

私も先日まで面識がなかったのですが、木更津法人会大佐和支部の会議で、今年から副支部長を務めて頂いているという事を知り、入会を勧めさせて頂きました。入会おめでとございます。今後とも、よろしくお願いいたします。

榎本知津 新会員



このたび入会させて頂きました榎本知津と申します。ご紹介頂きましたとおり、年齢は隠してはおりませんが、不詳とさせて頂きます。

新しい世界の楽しみと恐怖がありますが、自分なりに精一杯やらせて頂きますので、どうぞよろしくお願いいたします。

誕生祝



三枝一雄 S7. 10. 12 小野恒靖 S18. 10. 19
若鍋武良 S18. 10. 21 高橋裕之 S35. 10. 30

誕生祝一言

三枝一雄 会員



本日は誕生祝を頂き有難うございました。私の生年月日は昭和7年10月12日です。

昭和7年は満州帝国ができた年です。この国が減びたのは昭和20年の8月、日本が大戦で負けた時ですから、丁度その13年間に軍国少年として大日本帝国に育てられたことになります。戦中・戦後の混乱期に青春時代を過ごして今日まで生き永らえました。私は4人兄弟の第2子として佐貫町の医者の方に生まれました。兄の一郎が私の生まれる直前に疫痢で死亡したため、あらかじめ決まっていた二郎という名前から一雄に変更されました。なお、妹と弟が生まれて間もなく亡くなったため、跡継ぎの一人っ子となってしまいました。当時の医者は、自分の子供一人や二人死なせなければ一人前ではないと言われるほど、厳しい時代でした。お陰様でというか、運よく兄弟皆の分まで長生きさせてもらっています。

今しばらくロータリーの皆さんにもお世話になると存じますがよろしくお願いします。

小野恒靖 会員



私は、昭和18年10月19日、東京都港区赤坂青山北町4-7番地に生まれました。

80才になります。三枝先生のお陰で生きながらえております。家族をはじめ多くの方に祝福され、生きていてよかったとつくづく思います。おまけの人生をもう少し頑張ります。

若鍋武良 会員

誕生祝いをいただき有難うございました。80歳の傘寿の年です。テレビのNHKBSの「世界ふれあいの旅」とNHK第一の「小さな旅」を見るのが楽しみです。「世界ふれあいの旅」は旅人の目線で世界の街を案内してくれ、過去訪れたヨーロッパやアメリカの都市が案内され懐かしいです。「小さな旅」も日本百名山を案内するようになり、また秋山の低山に出かけたくなりました。

高橋裕之 会員

誕生祝いを頂きありがとうございます。1960年10月30日生まれの私は、今月の30日で63歳になります。

富津中央ロータリークラブに入会して、32年3ヶ月になりました。

次年度は、榎本守男ガバナー補佐のもと、グループ幹事を務めることとなりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



結婚祝



須藤 隆・弥生 S46.10.24

岡田良弘・ひろ子 H1.10.29

星野 誠・明子 H12.10.28

結婚祝一言

須藤 隆 会員



結婚して52年になります。お互い後期高齢者で、私は、補聴器の助けがなければ会話ができないほどの難聴、家内は、目が不自由で、お互いカバーしあいながら、目と耳に関しては二人合わせて一人前です。それでも今日まで、日常生活は年齢相応ですが、ほどほどに健康ですので、今日まで来れたことに感謝しております。年を考えるといつまで二人が元気でいられるとは限りませんので毎日、毎日を大事に過ごしていきたいと思っております。

岡田良弘 会員

結婚祝いを頂き有難うございます。結婚記念日は平成元年10月29(日)です。35年目になります。良く続いていると思う今日この頃です。同じB型ですけど、性格がまるっきり違います。ただ唯一共通点があります。動物が好きなところ。特に猫が大好きです。一番多い時は8匹いました。エサも

大変でしたけど、可愛くて、とても癒されて、1日の疲れが取れるような気がします。これからも年を重ねていく中で、猫に助けってもらうことが多くあると思いますので、大事にしていきたいと思います。

星野 誠 会員



結婚祝いを頂きましてありがとうございます。
夫婦共々健康に留意し、毎日を楽しみ過ごして行きたいと思います。

委員会報告

『句会について』

神子勝美 親睦担当部長



日時：10/19（木） 例会：18:00～
句会：18:30～
句会終了後懇親会を行います。

季題 → 秋

月：月見、十五夜、名月、良夜（りょうや）、
月夜、十六夜、立待月（たちまちづき）
秋の七草：萩、屑花（くずばな）、撫子（なで
しこ）藤袴（ふじばかま）、桔梗（ききょう）、
女郎花（おみなえし）

秋草→海ゆかば P224～P252 参照
一人3句、5・7・5でお願いします。

『ゴルフ大会について』

岡田良弘 親睦担当部員

第16回クラブ杯争奪親睦ゴルフコンペ案内
日時：10/24（火） 8:45 集合
場所：南総ヒルズカントリークラブ（旧エンゼル）
費用：参加費・ポリオ撲滅協力金含め12,000円
プレー終了後、レストランにて表彰式

『嘉義南區扶輪社来訪時の対応について』

高橋裕之 委員

11月23日～25日にかけて姉妹クラブの台湾嘉義南區扶輪社が訪日し、当クラブを訪問します。ついでには、出迎え、例会への出席、歓迎パーティー、ゴルフ、観光、フェアウェルパーティーを予定しております。皆様のご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。参加不参加の出欠確認をしておりますのでよろしくお願い申し上げます。

会員報告

『県議会報告』

渡辺 務 会員



久しぶりに県議会報告をさせていただきます。令和5年9月議会も常任委員会終了し最終日の日程を残すのみとなりました。

今回多く議論されたのは去る9月に房総半島を襲った台風13号の被害の状況や対応等。特に度重なる^{いっすい}溢水（水害）に悩まされる茂原市を流れる一宮川の状況と今後の対策が大きな議論となりました。また、県の運営する教育機関や医療機関の人手不足についても多くの議員から質す意見が出されました。

一方で私が注目しているのは有害な外来性水生

植物である「ナガエツルノゲイトウ」という草の防草対策。非常に繁殖力が強く水路や田んぼなどで繁茂すると水稻の大きな障害となります。今までは印旛沼や手賀沼での繁茂が主で県南部にはあまり繁茂の情報がありませんでしたが、台風13号で小糸川下流域に流れて来た「浮草の塊」のようなものについて私が県土整備常任委員会にて河川を管理する担当に確認したところ、ついにこの外来種が近隣流域にも及んでいることが明らかになりました。

今後、早めの対策をとり少しでも市内の農業用水、農地に影響しないように担当課に働きかけていきます。

ニコニコBOX

神子勝美 親睦担当部長

新入会員の入会を祝して

岡元 誠 渡辺哲夫 渡辺 務 飯島由美
榎本守男 栗原典子 高橋裕之 相川恵津子

誕生祝いを頂いて

*若鍋武良 *三枝一雄 *高橋裕之
*小野恒靖

結婚祝いを頂いて

*須藤 隆 *岡田良弘 *星野 誠

* > 1, 000円 計 13, 000円

出席報告

栗原典子 出席担当部長



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	33/29	27	4	2	87.87%
前回	31/23	21	7	2	76.67%
前々回	31/25	24	5	1	83.33%

出席率の計算式

$$\frac{\text{当日出席した会員数} + \text{Makeupした会員数}}{\text{全正会員数} - \text{当日欠席した免除適用会員数}}$$

理事会報告

若鍋武良 会長

議題1. 今月のプログラム

10/12 休会

情報研究会 (於)アカデミアパーク

10/19 夜間月見例会 18:00点鐘

10/26 外部卓話

菱川師宣記念館館長笹生浩樹様

「鋸山と千五百羅漢～鋸山を日本遺産に～」

11/2 誕生祝・結婚祝

卓話: 渡辺 務

理事会

議題2.

10月24日(火)親睦ゴルフ(親睦担当委員会)

世界ポリオ撲滅デー協賛

場所:南総ヒルズカントリークラブ

編集後記

久しぶりに編集を担当し、忘れかけていた編集ルールを思い出しながらなんとかまとめることができ、ほっとしております。

今年の夏は、7月から9月末まで、連日の猛暑に見舞われ、10月初めでも夏日を記録するなど異常なほどの暑さに見舞われました。これも気候変動の影響かと思うと、気候変動対策は地球に住む私たちにとっては待ったなしの課題とつくづく思います。それでも漸く朝晩は涼しくなり過ごしやすくなってきました。天高く馬肥ゆる秋です。食べすぎに注意しながら、秋を存分に楽しみたいと思います。

(編集担当 須藤)